

離転職者等職業訓練「応用情報科」募集案内 訓練生募集

県立和歌山産業技術専門学院では、下記のとおり訓練生を募集しています。
受講を希望される方は、住(居)所地管轄のハローワーク窓口までご相談ください。

◇訓練科目「応用情報科」

◇訓練施設 専修学校 和歌山コンピュータビジネス専門学校
和歌山市黒田41-1
(和歌山県知事認可 IPA 講座認定校)
TEL 073-474-0200

1. 訓練期間 令和4年4月6日(水)から令和6年3月31日(日)〈2か年〉
(予定) ※訓練修了日は令和6年3月31日より早くなる場合があります。
2. 募集定員 5名
3. 対象者 下記のすべての項目に該当する方
 - ①公共職業安定所長から受講あっせんを受け、IT関係への就職を目指す方
 - ②概ね55歳未満の者(ただし、55歳以上の者であっても、以下③～⑥の要件を満たす場合は、当該求職者の状況に応じて対象者となる場合があります。)
 - ③有期労働契約などによる非正規雇用労働者など、就業経験において不安定就労の期間が長いことや、安定就労の経験が少ないことにより能力開発機会が乏しかった方又は出産・育児等により長期間離職していた女性等
 - ④国家資格等高い知識及び技能を習得し正社員就職を希望する方
 - ⑤当該訓練コースを修了し対象資格等を取得する明確な意思を有する方
 - ⑥ハローワークにおける職業相談においてジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングにより当該訓練の受講が必要と認められる方
 - ⑦高等学校卒業または、同程度の課程を修了していることが必要です。
[高等学校等の卒業を証する書面が必要。大学卒業証書でも代用可能]
 - ⑧令和4年3月大学・高校等卒業予定者は対象としません。
4. 訓練経費 無料。ただし、教科書代、ソフトウェア使用料等の費用は自己負担とします。(2年間で200,000円程度)
5. 募集及び選考
 - ・令和4年2月18日(金)から令和4年3月10日(木)まで
 - ・住(居)所地を管轄するハローワークでご相談のうえ、入学願書にて所定の手続きをしてください。
 - ※入学願書の申し込みとは別に訓練施設の入学願書等に高等学校の卒業を証する書面(卒業証書のコピー・卒業証明書等)を添えて直接訓練施設に3月10日(木)中までに提出する必要があります。
 - ・令和4年3月14日(月)に訓練施設においてSPI(筆記試験)・面接による選考を行います。
(受付14:00～14:25 選考開始14:30～)
6. 訓練時間等 原則 月曜日～金曜日(土、日、祝日休み) 1日6時間程度
訓練施設のカリキュラムにより、土・日・祝日も訓練を行なう場合有。
7. 通 学 和歌山コンピュータビジネス専門学校では、マイカーによる通学は認めておりません。公共交通機関、バイクや自転車利用の通学となります。
8. 訓練概要 国家資格「応用情報技術者試験」の取得を目指すコースです。
パソコンの基礎から、システムエンジニアやプログラマーとしての就職に必要なコンピュータの設計やソフトウェア開発の知識スキルなどの幅広い知識・技術を身に付けます。
9. 取得目標とする資格 応用情報技術者試験
10. その他 令和4年度和歌山県予算が成立しなかった場合、又は厚生労働省との協議が整わなかった場合、本事業は実施しません。また、定員数に関し厚生労働省との協議で変更となる場合があります。

一定の要件を満たす方は「求職者支援制度」により「職業訓練受給付金」の支給等を受けることができます。詳しくは、ハローワークにお問い合わせください。

問い合わせ先
和歌山県立和歌山産業技術専門学院 総務課
和歌山市小倉90
TEL 073-477-1253

委託訓練カリキュラム

訓練科目	応用情報科：和歌山		就職先の職務	プログラマー システムエンジニア	
定員	5名				
訓練期間	令和 4年 4月 6日 ～令和 5年 3月 31日				
訓練目標	ITに関する専門知識及び技術を習得する 応用情報技術者試験に合格し、技術者としてIT企業に就職する				
取得目標 資格	応用情報技術者試験				
	科 目	科 目 の 内 容		時間数	
訓練の内容	学科	オリエンテーション		6	
		ベーステクノロジー	情報処理におけるテクノロジー分野	48	
		システムの利用と開発	情報処理における技術・開発手法分野	48	
		マネジメントと戦略	情報処理におけるマネジメント・ストラテジ分野	48	
		情報概論Ⅰ	基本情報技術者試験の午後対策（テクノロジー系）	60	
		情報概論Ⅱ	基本情報技術者試験の午後対策（アルゴリズム・プログラミング）	117	
		アルゴリズム	プログラミングの手順・考え方	108	
		表計算	表計算ソフトの仕組みと関数	72	
		ペン字Ⅰ	ボールペン字・履歴書の書き方	20	
		教育心理学概論	就職のための自己分析・適職診断	16	
		模擬試験	各種情報処理試験の模擬試験	105	

様式9-2

2年次

委託訓練カリキュラム

訓練科目	応用情報科：和歌山		就職先の職務	プログラマー システムエンジニア	
定 員	5名				
訓練期間	令和 5年 4月 1日 ～令和 6年 3月 31日				
訓練目標	ＩＴに関する専門知識及び技術を習得する 応用情報技術者試験に合格し、技術者としてＩＴ企業に就職する				
取得目標 資 格	応用情報技術者試験				
訓練の内容	科 目		科 目 の 内 容	時間数	
	学 科	オリエンテーション		3	
		春期講習Ⅲ	応用情報技術者試験の各分野	72	
		応用情報対策Ⅰ	応用情報技術者試験のテクノロジ分野	66	
		応用情報対策Ⅱ	応用情報技術者試験のマネジメント・ストラテジ分野	69	
		模擬試験	応用情報技術者試験の模擬試験	78	
		小 計			288
		実 習	キャリアデザインⅡ	就職活動と入社前準備	70
	Excel Expert		Microsoft Office Expertレベルの操作スキル	108	
	Python		Python言語のプログラミングスキル	108	
	Ruby		Ruby言語のプログラミングスキル	105	
	C#応用		C#言語の応用スキル	72	
	卒業制作		模擬案件でのチームによる開発訓練	273	
	小 計			736	
	合 計			1024	
	就職支援の具体的内容		自己分析から業界研究・企業研究、履歴書作成・面接対策まで 就職活動の全体をサポート 学内企業説明会・選考会の実施		
使用する機械・器具・教材等		ノートパソコン・サーバ用パソコン・各種教科書			

別記第3号様式（第8条関係）

入 学 願 書

年 月 日

和歌山県立和歌山産業技術専門学院長 様

貴学院で施設外訓練を受けたいので、出願します。

ふりがな			生年月日	年 月 日	年齢	歳
氏 名						
住 所	〒		電話 () -			
			携帯電話() -			
受講コース名	応用情報科 (和歌山コンピュータビジネス専門学校)					
受講の期間	令和4年 4月 6日(水) ~ 令和6年 3月31日(日)					
申込前の	事業所名					
	所在地					
事業所	職 種					
	離職年月日					
職業訓練 受講歴	有・無	公共・基金 求職者支援	科	受 講 期 間	年 月 ~ 年 月	
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ~ 年 月	
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ~ 年 月	
		公共・基金 求職者支援	科		年 月 ~ 年 月	
申込みの 具体的理由						

※公共職業安定所記載欄	
所管公共職業安定所 和歌山・橋本・海南・湯浅・御坊・田辺・新宮・串本（該当項目に○印）	
担当者名	
応募者区分	○受講指示 ①雇用保険法第15条第1項 ②労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等 に関する法律施行規則 第 条第 項第 号
	○支援指示
	○受講推薦
	○その他 ()

備考 受講コース名は、受講を希望する施設外訓練のコース名を記入すること。